

あぶくま柏鵬高等学校



1 スクール・ミッション

高校の存在意義

校訓「自律」「明朗闊達」「共創」のもと、県中地区のキャリア指導推進校として、文理探究、プロフェッショナルの2つの系列を持つ総合学科の高校

期待される社会的役割

地域に根ざした多様な教育活動を通して、主体的に考え行動する力、他者と協働して新たな価値を創造する力を育むことにより、地域の中核となって持続可能な社会を創造する人材を育成する学校

目指すべき学校像

幅広い進路希望や学習ニーズに対応する高校として、丁寧な学習指導と地域と連携した課題探究型学習やデュアル※実習などにより、地域に信頼される教育活動を実践する学校

※デュアル（システム）とは、学校と企業が連携し、生徒を育てる教育制度。学校では、マナー教育や安全教育、社会に出るための基礎学力等を養い、企業では、実際に企業で仕事をする事を通じて専門的な知識・技能を磨くとともに職業人としての意識や資質・能力を養成する。

2 スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー（卒業までに、このような生徒を育てます。）

～ 本校では、個別支援教育を学びの基盤とし、卒業後の人生を豊かに生きていけるよう（Well-being）、卒業までに次のような社会的資質・能力を育てます ～

- 確かな学力を身に付け、多様な人々とコミュニケーションを図り協働しながら、主体的に課題解決に取り組む力を育てます。
- 協調性と思いやりにあふれた、多様性を尊重する豊かな人間性を育てます。
- 自分で考え行動する自律心と、物事を総合的に理解して新たな価値を創造する力を育てます。

カリキュラム・ポリシー（高校では、このような教育活動を行います。）

～ 本校では、キャリア教育の充実を図るため、次のような教育活動を行います ～

- 多様な進路希望に対応した、系列横断的・専門的な選択科目の充実を図ります。
- 地域企業・自治体・上級学校等と連携した地域課題探究学習・デュアル実習など、体験的・実践的な学びを積極的に実施し、社会的資質・能力を育成します。
- 対話型・協働的な学びや少人数授業、個別の学習支援・教育相談の充実等により、学習意欲を高め、確かな学力を身に付けます。
- 生徒会活動や部活動、ボランティア活動等の充実を図るとともに、通級による指導及びたむら支援学校との交流・共同学習を進め、一人一人の成長を支えます。

アドミッション・ポリシー（高校では、このような生徒を求めています。）

～ 本校では、次のような生徒を待っています ～

- 本校で学ぶ意欲があり、多様な他者との関わりの中で、自らの成長に向けて主体的に取り組む生徒
- 生徒会活動や部活動、ボランティア活動等に積極的に取り組む生徒
- 地域課題探究学習に積極的に取り組み、将来にわたって社会や地域に貢献する意欲のある生徒

3 学校のHP

<https://abukumahakuho-h.fcs.ed.jp/>